



**慧洲園**(けいしゅうえん)は「昭和の小堀遠州」と称された中根金作氏によって作庭された約3000坪ある、巨大な池泉回遊式日本庭園池とその周辺にめぐらせた園路を散策できるタイプの庭です。中世を思わせるダイナミックな石組みから流れる瀑布と茶畠が印象的に配され、武雄を象徴する美しい借景に見事に調和しており、四季折々の風情を感じながら散策を楽しめます。特に秋には、赤や黄に色づいたもみじが陽に照らされて輝くさまは、どこか郷愁を呼び起します。紅葉見頃は11月中旬から12月初旬までです。

日本庭園の中には、浮殿のように池中に浮かぶ、**中国の古陶磁器や翡翠などの芸術品**を展示している「**陽光美術館**」もあります。

住 所：佐賀県武雄市武雄町武雄 4075-3

TEL：0954-20-1187

入園料：大人 600円 美術館共通券 1000円

学生 500円 美術館共通券 800円 (中学生以下無料)

時 間：9:00～17:00

休館日：水曜日 (4、5、10、11月は毎日営業)



## 秋の日本庭園 「慧洲園」

旅ランド通信をご覧の皆様初めまして、クロサキメイト店の福谷です。クロサキメイト店は桜咲く4月にオープンし、もうすぐ半年が経ちます。毎日が勉強の連続ですが、お客様の大切なご旅行をお手伝いさせていただける喜びを、日々感じております。気づけば夏休みも終わり、季節はもう秋ですね。食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋、いろいろありますが、今年はぜひ“旅行の秋”にしてみませんか?? 紅葉を見に行ったり、温泉でゆっくりしたり、皆様の思い思いの秋のご旅行を、お手伝いさせていただきます。お気軽にご相談ください!☆スタッフ一同、心よりお待ちしております♪



### 本社営業所

☎822-0027

福岡県直方市古町4番9号

TEL:0949-29-7777

FAX:0949-29-7778

営業時間 9:30～18:00(平 日)

9:30～14:00(土曜日)

### イオンモール三光店

☎871-0111

大分県中津市三光佐知 1032

TEL:0979-43-2234

FAX:0979-26-8311

営業時間 10:00～21:00

受付時間 20:00まで

### クロサキメイト店

☎806-0021

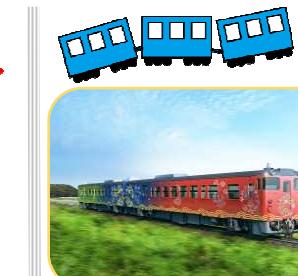
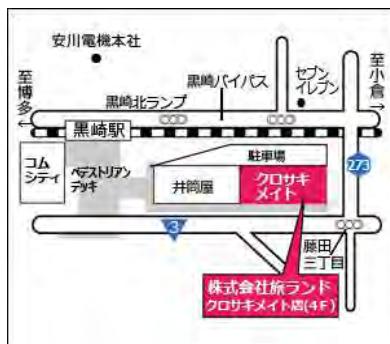
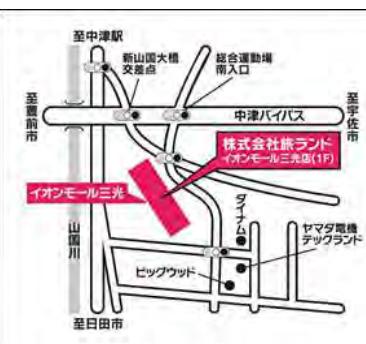
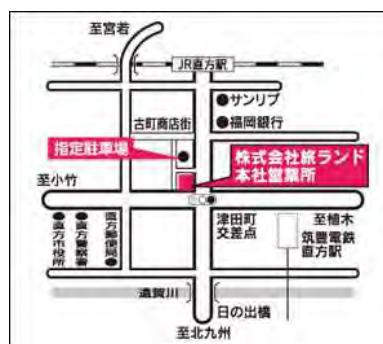
北九州市八幡西区黒崎1丁目1番1号

TEL:093-482-7789

FAX:093-482-7790

営業時間 10:00～19:30

受付時間 19:00まで



\*土・日・祝日運行  
10月以降の運航日は未定  
\*新下関～東萩間(下関経由)で1日1往復運転

## 観光列車の名前が「OOのはなし」??

8月5日からJR西日本では車両のデザインコンセプト「OOのはなし」は2両編成で運行しています。OOの「まるまる」は西洋に憧れた日本洋:2号車、「OOのはなし」は1号車)とし、洋と和をつないだ海」をベースにデザインされています。また、萩市の実である夏みかんの花、下関市の花であるハマユウを各所にあしらっています。全席指定席販売力ワンター やイベントスペースもあり、響灘や日本海に面した本州最西端の美しい海岸美を眺められる様に、窓枠も大型化されています。1号車は海側にカウンター席と4人で座れるボックス席、山側に2人で座れるボックス席、2号車は海側を向いた座席となっています。



### 名前の由来は・・・

「響灘や日本海に面し、心奪われる美しい海岸美が続く山陰線。そこには、日本と西洋をひき合わせた志士たちの歴史や文化、美味しい海の幸やお酒など、見て、聞いて、感じてみたいさまざまな「はなし」が息づいています。美しい海岸線とともに、森(は)・長門(な)・下関(し)を辿り、思い出に残る『はなし』の旅をお楽しみください」とのこと。

## 道後温泉別館「飛鳥乃湯泉」誕生!



### 注目!

★クレジットカード  
「イオンカード」が全店舗にてご利用出来ます!!

★直方商工会議所発行の「おがた元気いっぽい笑顔いっぽい商品券」が本社営業所・クロサキメイト店にてご利用頂ます!  
2017年12月31日(日)まで



日本最古といわれる道後温泉に「道後温泉別館 飛鳥乃湯泉」が2017年9月26日にオープンします。コンセプトは、聖徳太子の来湯や齐明天皇の行幸などの物語や伝説が残る日本最古といわれる温泉にふさわしい飛鳥時代の建築様式を取り入れた湯屋です。道後温泉本館と同じ、全国でも珍しい、加温も加水もしていない源泉かけ流しの「美人の湯」が楽しめます。屋根の上には、道後温泉のシンボルである塔屋を配置、中庭は聖徳太子が詠った「椿の森」をイメージし、椿が生い茂っている当時の様子を再現します。館内は、1階には開放的な大浴場と、道後温泉本館には無い露天風呂、2階には皇室専用浴室の又新殿を再現した特別浴室を設え、昔の浴衣「湯帳」を着ての入浴体験もできます。(湯帳とは「ユカタビラ」とも言われ、一定以上の身分の人が身に着けたものと考えられ、ユカタの原形となつたもの)

さらに約60畳の休憩室、個室5室を設え、道後温泉ならではの「おもてなし」の給茶サービスを行います。明治時代の近代和風建築の代表である道後温泉本館と対比させ、二つの時代のお風呂が楽しめます。